

# 数 学

(120分)

数学I, 数学II, 数学III, 数学A, 数学B

2024年3月12日

## 注 意 事 項

1 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子の中を見てはいけません。

2 この問題冊子は**6**ページあります。

試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合には、手を挙げて監督者に知らせなさい。

3 解答用紙は**4**枚です。解答はすべて解答用紙の所定の場所に、途中経過も含めて記入しなさい。解答用紙は裏面も使用できます。

4 受験番号は、すべての解答用紙の所定の欄（2か所）に必ず記入しなさい。

5 試験終了後は、解答用紙の上にある白ぬきの番号の順に並べなさい。

6 配付した解答用紙は持ち出してはいけません。

7 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

このページは空白である。

## 第1問 (100点)

問1 6個の数字 1, 1, 2, 2, 3, 3 のうちの 5 個を並べて、5 行の整数を作るとき、整数は何個作れるか。

問2  $f(x) = \sqrt{\frac{-x-1}{x-2}}$  とおく。

(1)  $f(x)$  の定義域と値域を求めよ。

(2)  $f(x)$  が増加関数であることを示し、 $f(x)$  の逆関数を求めよ。

問3 次の不定積分、定積分を求めよ。

$$(1) \int \frac{x}{e^{\frac{x}{2}}} dx$$

$$(2) \int_2^8 \frac{1}{x(x+1)} \log \frac{x}{x+1} dx$$

## 第2問 (100点)

問1 整数  $a_n$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) は、3進法で表すと  $n$  桁の数で、各桁がすべて 1 である数  $\underbrace{11\dots\dots1}_{n\text{個}}_{(3)}$  とする。たとえば、 $a_1$  を 3進法で表すと  $1_{(3)}$ 、 $a_4$  を 3進法で表すと  $1111_{(3)}$  である。

- (1)  $a_2, a_3$  を 10進法で表せ。
- (2)  $n \geq 2$  とするとき、 $a_n - a_{n-1}$  を  $n$  を用いて表せ。
- (3)  $\sum_{k=1}^n a_k$  を求めよ。

問2  $a, b$  を実数、 $c$  を正の実数とし、 $f(x) = ax^2 + bx + c$  とおく。次の命題の真偽をそれぞれ調べよ。真ならば証明をし、偽ならば反例を一つあげよ。

- (1)  $a+b+c > 0$  であれば、方程式  $f(x) = 0$  は実数解を持たない。
- (2) 方程式  $f(x) = 0$  が実数解を持たないならば、 $a+b+c > 0$  である。

### 第3問 (100点)

$\triangle ABC$ において、 $AB = 6$ ,  $AC = 5$ ,  $\angle BAC = \frac{\pi}{3}$ であるとし、辺BCの中点をMとする。また、 $t$ を $0 < t < 1$ を満たす実数とし、線分AMを $t:(1-t)$ に内分する点をP、直線BPと直線ACの交点をQとする。 $\overrightarrow{AB} = \vec{b}$ ,  $\overrightarrow{AC} = \vec{c}$ とするとき、次の問い合わせよ。

問1  $\overrightarrow{AP}$ ,  $\overrightarrow{BP}$ をそれぞれ $t$ ,  $\vec{b}$ ,  $\vec{c}$ を用いて表せ。

問2  $\overrightarrow{AQ}$ を $t$ ,  $\vec{c}$ を用いて表せ。

問3  $BQ \perp AC$ となるときの $t$ の値を求めよ。

問4  $t$ が問3で求めた値であるとき、 $\triangle APQ$ の面積を求めよ。

## 第4問 (100点)

関数  $f(x) = 2\cos 2x + 4\sin x + 1$  ( $0 \leq x \leq 2\pi$ ) について、次の問い合わせよ。

問1 関数  $f(x)$  の増減を調べよ。また、 $f(x)$  の最大値、最小値を求めよ。

問2 等式  $f(x) = 0$  を満たす  $x$  の値を求めよ。

問3 定積分  $\int_0^{2\pi} |f(x)| dx$  を求めよ。